

令和5年度第2回利根沼田地域保健医療対策協議会病院等機能部会 議事概要

1 日 時 令和6年3月1日（金）19時00分～20時00分

2 場 所 利根沼田振興局庁舎1階101会議室

3 出席者 委員11名（出席者は別紙のとおり）

4 概 要

（1）開会（進行：利根沼田保健福祉事務所企画福祉課長）

ア 委員の出席状況の報告

・委員全員出席

イ 出席の地域医療構想アドバイザーの紹介（県医師会理事）

（2）あいさつ ・利根沼田地域保健医療対策協議会病院等機能部会長（沼田利根医師会長）
・利根沼田保健福祉事務所長）

（3）議事（進行：部会長）

ア 地域医療構想について

・資料1について事務局から説明

・地域医療構想における「公立病院経営強化プラン」に関する協議については、利根沼田地域には該当医療機関がないため、県全域における取組状況について説明

【意見・質疑等】

●委員からは特段の意見・質問等はなし

【地域医療構想アドバイザーからのコメント】

・地域医療構想と、国の進める医療DXに関する取組や構想等の状況について、事例紹介や解説があった。

イ 外来機能の明確化・連携について（紹介受診重点医療機関の選定について）

・資料2により事務局から概要について説明

（「紹介受診重点医療機関」への選定希望医療機関が、外形基準を満たしていない場合は、協議会の場において選定を受ける必要あり）

・対象医療機関（沼田脳神経外科循環器科病院）から、選定希望の経緯と基準数値不足の背景と今後の見通し等について、資料に基づき説明があった。

①R4年度実績数値が、新型コロナウイルス感染症患者への対応（発熱外来）で、例年の倍以上の初診患者を受け入れたため、相対的に初診基準が40%を割ってしまったが、コロナの沈静化によりR5年度実績は基準を充足する見通し。

②高額等の医療機器・設備を必要とする外来の受診者数が多い状況は変わらず。）

・協議の結果、同病院について、部会として選定する方向で協議会本会に報告することとなる。

【意見・質疑等】

<沼田脳神経外科循環器科病院の紹介受診重点医療機関への選定について>

●委員（部会長）

- ・コロナの初診者が多くなったため、全体の母数が多くなってしまい、初診の紹介率が減ってしまったということか。
- ・この資料では、コロナ検査なしの初診患者数は僅かに減っているようだが、これはコロナの影響か。
- ・令和5年度も少し減り気味というか、回復していない状況ということか。ただ、紹介率に関しては、増えそうな見込みということか。

●沼田脳神経外科循環器科病院

- ・そのとおり。
- ・恐らくコロナの影響もあり、この3年間くらい減少している状況である。
- ・そのとおり。見込みとしては、そのとおりである。

●委員

- ・この地域は人口が少なく、病院数も少なく、特殊な病院というのはあまりない。
- ・沼田脳神経外科循環器科病院は、当初からずっと、急性期患者を積極的に、24時間365日受けてくれており、本当に感謝している。
- ・その機能を、コロナを診るよりも、本来のところで一生懸命やってもらった方が地域のためにもなるし、我々も大変ありがたいので、我々としては応援したい。

●委員（部会長）

- ・色々意見を頂いたが、結論として、当部会としては、沼田脳神経外科循環器科病院を紹介受診重点医療機関として選定するという事で、協議会本会に報告することでよろしいか。

<委員全会一致で承認>

- ・事務局から、3月中における本協議会の書面開催の日程予定等について説明

4 その他

- ・特段の発言なし

5 閉会

< 以 上 >